

(様式2)

3. 事後評価の実施

(1) 実施時期

令和6年6月事後評価を実施。令和6年6月24日評価結果を決定。

(2) 評価の方法

- ・施設整備計画を基に、外部有識者で構成される教育委員が評価を実施。
- ・評価結果は中泊町ホームページで公表する。

4. 総合的な所見

施設整備計画の目標は、おおむね達成できた。
小泊中学校の改築事業については、地震による倒壊の危険性が高いことから改築し、生徒や保護者から高い評価を得ている。
また、令和4年度実施予定だった旧校舎の解体工事は、大雨により資材搬入路が被災し通行不能となり、この復旧工事のため年度内完了が困難となったが、繰越承認を経て、翌令和5年度に完了することができた、

5. 各目標の達成状況

(1) 老朽化対策を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(2) 新時代の学びを支える安全・安心な教育環境の確保を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

小泊中学校の改築事業を完了したところ、町内の小中学校施設の耐震化率は100%となり、目標を達成した。

学校施設に必要な防災機能について検討の上、小泊中学校の整備を実施した。

また、スロープやエレベーター、障害者用トイレの設置などバリアフリー化が完了していない小泊中学校の整備を実施した。

(3) 教室不足の解消等を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(4) 教育環境の質的な向上を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(5) 施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

6. 改築後の危険建物等のとりこわし状況

(様式3)

7. 事業ごとの実施状況

学校等の名称	目標	事業 区分	整備方針				事業完了 年月日	(実施しなかった場合) 未実施の理由・今後の対応予定等	備考 (改築事業は、旧施設の とりわし時期を明記)
			事業単位	建物 区分	構造 区分	全事業期間 (契約～完成)			
小泊中学校(Ⅰ期工事)	(2)	01	危険改築	校	R	R2.9～R4.3	R3.7.13		
小泊中学校(99期工事)	(2)	01	危険改築	校	R	R2.9～R4.3	R3.7.13		
小泊中学校(Ⅱ期工事)	(2)	01	危険改築	校	R	R2.9～R4.3	R4.3.20		
小泊中学校(98期工事)	(2)	01	危険改築	校	R	R2.9～R4.3	R4.3.20		
小泊中学校(Ⅲ期工事)	(2)	01	危険改築	校	R	R5.9～R6.3	R6.3.27		